

DevOpsの始め方 (4118087)

DevOpsの始め方～従来型現場へのDevOpsの導入方法

DevOpsとは何か、という概念は普及し、その導入の事例が増えています。今後もDevOpsの検討や導入の動きが活発に続くものと思います。しかし、従来型の現場へのDevOpsの持ち込みが停滞することは稀ではありません。次の疑問に適切に取り組めていないことが大きな理由です。

- ・自分の現場の開発・運用に本当にDevOpsが必要なのだろうか（要らない）

- ・DevOps導入は何から、どう始めれば着実に効果的なのか

本セミナーではDevOpsの必要性の理解を共有し、始め方を紹介します。

開催日時	2018年5月18日(金) 10:00-17:00
カテゴリー	IS導入（構築）・IS保守 専門スキル
講師	天羽正道 氏 (フリーランスITアーキテクト) 元 日本アイ・ビー・エム株式会社 エグゼクティブアーキテクトチーフアーキテクトとして 様々な環境でのビジネスアプリケーションの開発をリード、構想を支援
参加費	J U A S 会員/ITC : 33,000円 一般 : 42,000円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	◆対象 : 次のような状況にあるDevOpsの必要性や始め方を真剣に考えたいIT部門の方を対象にします - DevOpsを推進するために社内を説得したい - DevOpsの導入を担当するが成功ストーリーを描けない - 意義に疑問を感じながらDevOpsの検討・導入をしている ◆受講前提条件 : アプリケーション開発の経験を持っている方 中級
開催形式	講義
定員	20名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定番号	ITCC-CPJU9343
ITCA認定時間	6

主な内容

- DevOpsの必要性とは
 - DevOps概要のお浸い
 - DevOpsが不要であると思う理由
 - DevOpsの必要性の判断の仕方
- DevOpsの導入の成功とは
 - 何がDevOpsの成功なのか
 - DevOpsの失敗パターン
- DevOpsの従来型現場への持ち込み方
 - まず何から始めるか
 - 作業の流れはどうか
 - テストの問題を解決する
 - ビルドとデプロイの問題を解決する
 - バージョン管理の問題を解決する
 - 性能の問題を防ぐ
 - 展開と拡大の考え方

4 DevOpsを前提とした開発の考慮点

- －要件の順序付け
- －設計の考え方
- －リファクタリング
- －変更への抵抗感